

4月 1日号

かがが

- P.2~4 春日市制30周年
- P.5 国保・年金・精神保健
- P.6~13 お知らせ
- P.14 あそぼ~児童センター
- P.15 曇りのち晴れ・クイズ・散歩道
- P.16 まちのニュース・元気をパチリ

春日市制30周年

市の木「ナギの木」

ナギの木は、別名「ちからしば」とも呼ばれ、力強く発展を目指す春日のシンボルとして、市制50周年を記念して選定されました。

写真は、市役所正面玄関前のナギの木です

春日市は市制30周年

春日市は、4月1日、市制施行30周年を迎えました。

住宅都市として発展を続けていた春日町は、[※]3万人特例法の適用を受け、昭和47年4月1日、春日市となりました。

当時の人口は、約4万5千人。市内には、また田畑や山林の風景が残る閑静なまちでした。

春日市は、第1次総合計画（昭和46年制定）で「健康で文化的な住宅都市の創造」をかけた。その後、4次にわたる総合計画に基づき文化スポーツ施設、福祉施設、公園などの都市基盤を着実に整備し、福岡都市圏の住宅都市として発展してきた。

先人たちの努力もあり、発展し続けてきた春日市は、平成9年西日本新聞社が行ったアンケートで、「住みやすさ」県内第1位に選ばれたことも、記憶に新しいことです。市制30周年を迎えた今、さらに魅力あるまちへと飛躍するために、市民の皆様とともに、新たにスタートします。

した。その一方で、急速な都市化の影響から良好な自然環境を守るため、ため池の保全や緑地の保護にも努めてきました。

その後も人口は増えつづけ、平成8年には10万人を突破。現在では、10万7,000人を擁する県下5番目の市へと変貌しました。



※3万人特例法とは、市昇格の基準とされていた人口要件5万人を3万人に緩和した法律です。

△市制施行を伝える春日市政だより増刊号

昭和

昭和47年 市制施行（春日町から春日市へ）
人口4万5,016人
世帯数1万3,947
板付基地春日原宿舎から米軍撤退
市民プールオープン



初代春日市長
しばた だいじろう
柴田 大次郎(故人)

昭和48年
市民スポーツセンター体育館がオープン
集中豪雨(103mm/h)が春日を襲う
床上浸水 613戸
床下浸水 1,173戸
道路破損 42ヶ所



△当時すでに、現在の出前トークにあたる「市長と語る夕べ」が行われていました。

昭和49年
第1回春日市文化祭
人口5万人突破
ため池保全条例

昭和50年
社会福祉協議会発足
老人給食開始
体育協会発足



第2代春日市長
かめや ちようさい
亀谷 長榮(故人)



△第1回春日市文化祭(昭和49年)



△大被害をもたらした集中豪雨(昭和48年)
(写真は須玖交差点付近の様子)



△米軍基地は、現在市役所や春日公園などになっている(昭和47年)

昭和

昭和51年	婿押し祭りが県重要無形民俗文化財に指定
昭和52年	市制5周年 春日那珂川水道企業団設立
昭和53年	文化協会発足
昭和54年	社会福祉センター開館
昭和56年	第二次総合計画 「健康と文化の公園都市」 福岡市南部清掃工場完成 ナギの木苑オープン
昭和57年	市制10周年 第1回春日市少年の船 文化会館(現在のふれあい文化センター)オープン
昭和58年	西鉄春日原駅が急行停車駅となる 春日市情報公開条例制定
昭和59年	老人下宿「幸の里」オープン 春日市個人情報保護条例制定
昭和60年	シルバー人材センター発足
昭和61年	新たな池保全条例制定 岡本遺跡が国史跡に指定



第3代春日市長
しろくぎ 清幸(故人)



△情報公開を伝える当時の市報



△文化会館開館式典(昭和57年)



△社会福祉センター(昭和54年)

平成

平成14年	第四次総合計画 「輝き ふれあい 安らぎの都市 かがさ」
平成12年	温水プール完成 福祉ばれっと館開館
平成11年	下水道普及率100%
平成10年	奴国の丘歴史資料館開
平成8年	人口が10万人を超える ユニバーシアード福岡大会開催
平成7年	ふれあい文化センター・市民図書館開館 皇太子ご夫妻がいきいきプラザをご訪問 婿押し祭りが国の重要無形民俗文化財に指定
平成6年	いきいきプラザ開館
平成4年	新市庁舎完成 市制施行20周年
平成3年	白水大池公園開園 西スポーツセンター開館
平成2年	JR博多南駅が誕生 とびうめ国体開催 「感性発信都市かがさ」
平成元年	JR春日駅が誕生 第三次総合計画



現春日市長
いのうえ まさひろ



△ユニバーシアード福岡大会
キャラクター「カバパー」(平成7年)



△とびうめ国体キャラクター
「フクケン」(平成2年)



△10万人目の市民に市長から記念品の贈呈(平成8年)



△ふれあい文化センター開館(平成7年)



△JR春日駅開業(平成元年)

市制5周年記念

市内の機関、団体の代表者、学識経験者などで5周年記念実行委員会を作り、市民公募などを通じて、市民の連帯感を高める企画が考えられました。

▽市民憲章

「春日市民のことは」
わたくしたちは
いつまでも若い春日市をねがい
歴史と伝統を守り
美しい心のふるさとづくりのため
次のことばを定めます
一、豊かな緑と人の和あふれる文化のまちをつくりましょう
一、教養をたかめ個性ある心豊かなまちをつくりましょう
一、たがいに助け合い希望と福祉のまちをつくりましょう

▽市歌「春日讃歌」、市民音頭「ふるさと音頭」



(レコードは市民課窓口で600円で販売中)

▽市の花「ゆり」、市の木「ナギの木」



△市の花「ゆり」

▽春日あんどん祭り

10月8日、市民スポーツセンターグラウンドで開催される



△「ふるさと音頭」も手拍子、足拍子

▽ミス春日コンテスト

春日あんどん祭りの中で、審査が行われました。(現在では、ミスコンテストは行われていません。)

市制10周年記念

▽春日市少年の船



△第1回春日市少年の船

▽文化講演会

10月9日、文化会館で、小池朝

雄さんを招いて、文化講演会が行われました。

▽記念式典

11月3日、文化会館で行われる。アトラクションとして、県無形文化財指定の博多独楽の演技が行われました。

市制20周年記念

▽シンボルマークと標語



▽白水大池フェスタ

10月25日、白水大池公園で苗木の無料配布や熱気球体験などさまざまな催しが行われました。

▽式典

市制20周年と新市庁舎落成記念の式典が、10月20日、市役所で行われ、春日太鼓や能「高砂」、弦楽四重奏、琴演奏などが披露された。



△記念して舞われた能「高砂」

市制30周年記念

記念事業スタッフ・記念式典合唱 参加者募集

春日市は、今年市制30周年を記念して、記念事業や記念式典を計画しています。これらの参加者としてスタッフを募集します。

新しい企画を作りませんが 記念事業スタッフ募集

記念式典と記念事業の企画・運営を行う、市民実行委員のスタッフを募集します。

記念事業はスタッフの皆さんのアイデアを盛り込みながらつくりあげていきます。

30周年記念にふさわしい企画を一緒に考えませんか。

対象 高校生以上の市民

期間 5月〜記念事業終了まで

※ 活動日時、場所などは、実行委員会のメンバーで決めます。

コスプレを歌いませんが 「記念式典合唱」出演者募集

11月24日、ふれあい文化センターで行う市制30周年記念式典の中で、市民200人による大合唱を行います。この参加者を募集します。

ゴスペル調の曲や、春日市民オーケストラの伴奏による合唱曲を歌い、春日市の30歳の誕生日を祝いましょう。

対象 市内に居住または勤務する中学生以上の人

※ 経験は問いません。

定員に満たない場合は市外居住者でも参加可能です。

定員 男女各100人(申込先着順)

参加費 1,000円

練習日時 5月18日〜11月23日 毎週土曜日

午後7時〜9時

※ 臨時に練習する場合もあります。

練習場所 市役所大会議室ほか(原町3-1-5)

※ 合唱参加者には、当日の演奏を録音した記念CDを差し上げます。

申込方法 4月30日 までに、ハガキがファックス、Eメールで、「記念事業スタッフ希望」か「記念式典合唱希望」のいずれかと氏名(ふりがな)、住所、年齢、職業(学校名)、電話番号、を伝える

申込・問い合わせ先 地域づくり課 (〒816-8501 春日市役所)

☎(084)11500

Eメール tikki@city.kasuga.fukuoka.jp

a.fukuoka.jp

手続き窓口が変わります

国民年金の手続きが変わります

4月から国民年金の手続きが一部変わります。保険料の納付については社会保険事務所が担当窓口となります。

保険料が納めやすくなります

○納付書で納めている人

これまでは市が納付書を発行していましたが、4月分からは、社会保険庁が発行する納付書(4月～平成15年3月分)で納めてください。これまでより取扱金融機関が増えたので、納めやすくなりました。

○口座振替で納めている人

これまでは当月末に引き落とししていましたが、4月分からは、翌月の月末に引き落とすようになります。(末日が休日の場合は翌営業日)

万が一、残高不足で引き落としできなかった場合は、翌月分の保険料と合わせて翌々月に再振替となります。

なお、口座振替で前納の登録が済んでいる場合は、4月末日が引き落とし日となります。

○半額免除制度ができました

一定の所得以下で保険料納付が困難な人は、申請して承認を受ければ保険料が免除されます。

これまでは全額免除制度のみでしたが、4月分からは、保険料の半額を免除する制度ができました。半額免除を受けた期間は、将来、保険料納付済期間の3分の2として計算されます。

※ 学生は学生納付特例制度の対象となるので半額免除には該当しません。

被扶養者の届出が便利になります

これまでは、厚生年金や共済年金に加入している配偶者の被扶養者(第3号被保険者)に関する手続きは市役所で受け付けていましたが、4月からは配偶者の勤務先に届け出るようになりました。

なお、配偶者の扶養からはずれて、第1号被保険者となる(国民年金を自分で納める)場合は、これまでどおり市役所に届出をしてください。

問い合わせ先

- ▷市年金担当
- ▷南福岡社会保険事務所
☎(552)6 1 1 1

「精神保健および精神障害福祉に関する法律」が変わりました

「精神保健および精神障害者福祉に関する法律」が改正されました。これに伴い、4月から市役所窓口で手帳の申請などが可能になり、また新たなサービスが受けられるようになります。

申請窓口が保健所から市役所に

○精神障害者保健福祉手帳の交付と再交付

手帳の交付が、4月1日から、筑紫保健所から市役所へ変わります。

この手帳は、一定の障害があることを証明するもので、各種サービスを受ける際に必要になります。

○通院医療費公費負担証の交付

公費負担証の交付が、4月1日から、筑紫保健所から市役所へ変わります。

なお、この公費負担証は、在宅の精神障害者に対して医療費の補助を行うもので、自己負担は医療費の5%となります。

精神障害者ホームヘルプサービス事業

4月から、精神障害で日常生活を営むのに支障のある人がいる家庭に対し、ホームヘルパーを派遣します。

援助内容

- ▷家事の援助 洗濯、掃除、生活必需品の買い物
- ▷身体介助 入浴などの援助、通院の付き添い
- ▷相談助言 生活上の不安や介護に関する相談

精神障害者福祉サービス

福祉タクシー券が追加

市内に住んでいる精神障害者保健福祉手帳一級の人には、各種サービスが受けられます。

主なサービス

- ▷福祉タクシー利用券の交付
- ▷心身障害者福祉手当(所得制限あり)
- ▷重度障害者介護手当など(所得制限あり)

※ このほか、市役所窓口で、本人やその家族から、精神障害についての悩み相談なども受け付けています。

また、必要に応じて、市保健師による家庭訪問も実施しています。

詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 高齢障害課

国保 いろいろ 手続きが必要で 国保の加入と喪失

国民健康保険の加入届

会社を退職したり、家族の扶養からはずれたりした場合は、14日以内に国民健康保険に加入しなければなりません。

持つてくるもの

▽勤務先の健康保険資格喪失証明書▽家族の国民健康保険証(家族の中にすでに加入している人がいる場合)▽印かん

※ 加入届が遅れた場合でも、国民健康保険税は、退職時までさかのぼってかかります。

国民健康保険の喪失届

他の市町村に引越したときや勤務先の健康保険に加入したとき、その扶養に入ったときなどは、14日以内に国民健康保険の資格喪失手続きが必要です。

持つてくるもの

▽国保保険証▽新しく加入した健康保険証▽印かん

もし届出をせず、そのまま国保の保険証で受診した場合は、医療費を返還していただくことになります。

また、保険証の有効期限が切れていても喪失届をしなければ、引き続き国民健康保険税がかかります。喪失届は必ず行ってください。

詳しくはお問い合わせください。

(国保年金課国保担当)

お知らせ Information



筑紫地区コーラス交流会

筑紫地区の女声コーラス12団体と混声コーラス3団体による発表会です。

当日は、弥生琴とバイオリンの演奏も行われます。
入場は無料です。
日時 4月14日
午後1時～4時

場所 ふれあい文化センタースプリングホール(大谷6-24)
問い合わせ先 コーラス春日 末次(582)9786

春のぼっかばかコンサート

親子で楽しめるチャリティコンサートです。
日時 4月21日

午後3時～(開場午後2時30分)

場所 太宰府市中央公民館市民ホール(太宰府市観世音寺1-3-1)

費用 300円(小学生以下無料)

曲目

▽カウボーイ
▽キャラバンの到着

▽宮崎駿アニメメドレー

問い合わせ先 ノアール・アンサンブル・ウインズ 山本(571)1659(☎兼用)

ウォークラリー大会 参加者募集

春日市レクリエーション協会が行うウォークラリー大会です。

親子でチームを作り、ゲームやクイズを楽しみながら春日の街の魅力を再発見してみませんか。
日時 4月20日(小雨決行)
午後1時～(受付 午後0時30分)

集合場所 奴国の丘歴史資料館(岡本6-12)

定員 30チーム(申込多数の場合
は抽選)

チーム構成 3～5人(1人以上の大人を含む)

参加費 一人300円(保険料を含む)

申込方法 4月15日(必着)までに、ハガキがファックスで参加者全員の氏名、年齢

と代表者の連絡先を伝える
申込・問い合わせ先 春日市レクリエーション協会合原(〒816-0846下白水南5-1-40)

☎(592)6609(☎兼用)

海の巾着海浜公園 フラワーピクニック2002年

春を告げる花の祭典「海の巾着フラワーピクニック」。今年は「光と風の広場」が新たにオープンし、ハーベキユなども楽しめます。

開催期間 5月6日 まで

開園時間 午前9時30分～午後5時30分

※ 5月3日～6日は午後9時まで開園します。

会場 海の巾着海浜公園(福岡市東区西戸崎18-25)

入園料

▽大人(15歳以上) 400円
▽小人(6歳以上15歳未満) 80円
▽幼児(6歳未満) 無料

問い合わせ先 海の巾着海浜公園
管理センター
☎(603)1111

フラワーピクニック2002 入場券プレゼント

フラワーピクニック2002の入場券(大人用)をペアで5組にプレゼントします。

応募方法 ハガキに住所、氏名、電話番号および「入場券希望」と書いて、4月10日

(必着までに送る)

応募先 市情報政策課「フラワーピクニックプレゼント」係(〒816-08501)

※ 当選は入場券の発送をもって発表に代えさせていただきます。なお、入場券は4月中旬に発送予定です。



星の観望会

春日市野外活動場内の星の館(天体観測所)で、毎月星の観望会を行っています。みなさんの参加をお待ちしています。

日時 4月20日
午後8時～10時
場所 市野外活動場星の館(大野城市牛頸2374-2)

参加費

▽高校生以上 200円

▽中学生以下 100円

※ 中学生以下は保護者の同伴が必要が必要です。

定員 20人程度(申込多数の場合
は抽選)

申込方法 4月12日 までに電話
で申し込む

申込・問い合わせ先 スポーツ課
☎(571)3234



講座

ボランティア通訳研修 受講者募集

外国語で日常会話程度ができる人を対象に、国際交流事業を手伝ってもらおうボランティア通訳のための語学研修を行います。受講は無料です。

日程

▽英語 5～11月の第3金曜日(11月のみ22日)

▽中国語 5～11月の第2木曜日
※ いずれも8月を除きます。

時間 午後7時～8時30分

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 4月30日 までに電話
で申し込む
問い合わせ先 社会教育課
☎(575)4121

勤労青少年ホーム教養講座 受講生募集

市内に居住または勤務する35歳以下の勤労者を対象とした初心者向けの講座です。

定員 20人
○初心者エアロビクス教室(ファンクエアロ)
期間 5月9日～7月11日
(毎週木曜日 全10回)
場所 勤労青少年ホーム体育室
定員 30人

○初心者ゴルフ教室

期間 5月7日～7月30日
(毎月第3火曜日を除く
毎週火曜日 全10回)
場所 ハミングバード(大野城市牛頸440-7)
定員 10人

○ネイルアート教室

期間 5月10日～7月26日
(第2・4金曜日 全6回)
場所 勤労青少年ホーム講習室
定員 20人

○和食の基本料理教室

期間 5月14日～7月23日
(第2・4火曜日 全6回)
場所 ふれあい文化センター
理講習室(大谷6-24)
定員 20人

○親子英会話

時間 午後7時～9時
※ ゴルフ教室は午後7時30分～9時です。
申込方法 4月20日(必着)までにハガキかファックスで希望する教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、生年月日、電話番号、勤務先を書いて送る

○TOEIC英語教室

期間 5月8日～7月10日
(毎週水曜日 全10回)
場所 勤労青少年ホーム講習室
(大谷6-28)

○英会話ステップ2(英検2級程度)

日程 毎週木曜日
対象 中学生以上
受講料 9,000円

○英会話ステップ2(英検2級程度)

日程 毎週木曜日
対象 中学生以上
受講料 9,000円

10831大谷6-28
☎(57)3234
☎(58)1634



英会話・中国語会話教室 受講者募集

春日市国際交流協会による、英語と中国語の教室です。

日程 毎週金曜日
対象 中学生以上
受講料 9,000円

○中国語会話(初級)

日程 毎週金曜日
対象 18歳以上
受講料 7,500円

期間 5月～7月
時間 午後7時～8時30分
会場 クローバープラザ(原町3-1-17)
定員 各20人(申込先着順)
※ 受講生が少ない場合は中止することがあります。

講師 各クラスとも当該言語を母国語とする人を予定
※ 受講料は、いずれも3か月分です。国際交流協会(入会金2,000円)未加入者の受講料は、それぞれ500円増しです。

手話講習会 受講生募集

市内に居住または通勤・通学する人を対象にした講習会です。手話を生かしたボランティア活動を始めてみませんか。

期日 5月9日～8月1日
(毎週月・木曜日 計25回)
午後1時～3時
場所 いきいきプラザ3階視聴覚室(昇町1-120)
定員 40人(申込多数の場合は抽選)
受講料 1,500円(テキスト代など)
申込方法 4月19日(当日消印有効)までに、往復ハガキに氏名(ふりがな)、住所(市外)の人は勤務先名と所在地(年齢、職業、電話番号)、あればファックス番号、受講の動機を書いて送る

申込・問い合わせ先 野田さゆり
(〒816-0184春日2-63-15)
☎(57)4596(午後7時～)

申込・問い合わせ先 高齢障害課 障害担当



おしゃべりピーちゃん

よしみつ 吉満 さかえ

「ただいまー」と言いながら玄関の戸を開けると、カゴの中にあるインコのピーちゃんがいち早く聞きつけて「イヤーピーちゃん、イヤーピーちゃん」とおおはしゃぎする。声や足音で家族の区別がつくらしい。

ピーちゃんが我が家の一員に加わったのは数年前の早春のころだった。ペット店に立ち寄った際、えさをスプーンで食べさせてもらっている仕草がとてもかわいくて、小さなカゴにワラを敷き詰めてもらい、大事に抱えて連れて帰ったのが始まり。

小さくて心もとなかったピーちゃんも数か月もするとワンパクになり、止まり木は毎日コツコツついて折ってしまい、小さなインコ用のおもちゃは壊してしまう。しかし、ウルトラCは得意中の得意で見事に着地してみせる。拍手をすると大きく胸を張って「ピーピー、ピーちゃん!!」

ともかく、一日中意味不明のおしゃべりをして、カゴから出して欲しいと哀願する。狭いカゴの中ではストレスもたまるだろうと情をかけて、カゴから出そうものなら、部屋中を飛び回っていたずらをする。時には電気の細いコードに止まって、ターザンよろしくぶらさがっている。

もう手には負えないピーちゃんではあるが、ボーイソプラノで歌い、しゃべり、愛嬌を振りまいている。

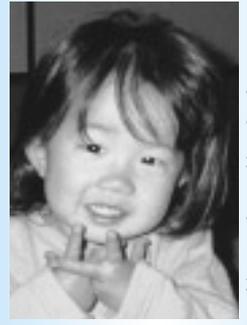
これからも元気でね。ピーちゃん!



衛藤 舞ちゃん (春日原北町)
平成13年4月28日生



釜堀 哲郎ちゃん (須玖南)
平成13年4月26日生



弦本 麗ちゃん (岡本)
平成12年4月10日生



小山 愉生ちゃん (下白水南)
平成11年4月22日生



小手川 陸人ちゃん (下白水)
平成11年4月3日生

青少年育成市民会議 「子育て講座」受講生募集

就学前の子どもを持つ保護者と妊婦を対象にした、子育て講座です。

子どもの好奇心の芽をくぐらませながら、楽しく生きるリズムをみつけませんか。

定員 40人 (応募者多数の場合は抽選)

会場 ふれあい文化センター (大谷6-24)

受講料 2,000円 (材料費を含む)

※ 5か月から就学前までの子どもを対象に託児(一人8回分、2,000円)を行います。

期日・内容

▽5月31日 開講式、仲間作り
講師 吉村和昭さん(わくわく)

▽6月7日 ドクター・ツッキーからのおくりもの
講師 築山雄次さん(つきやま 歯科医院院長)

▽6月14日 ことばの楽しさ絵本の世界
講師 春日・おはなしはらつばのみなさん

▽6月21日 身体づくりの基本は食事から(調理実習)
講師 田中智子さん(市健康課 管理栄養士)

▽6月28日 講演会(公開講座)
講師 豊永せつ子さん(のぞみ愛児園園長)

▽7月5日 フラワーアレンジメント
講師 本田ゆう子さん(フラワートデザイン協会公認講師)

▽7月12日 チャイルドシート取り付け講習会
講師 永尾多美造さん(JAF九州本部職員)

▽7月19日 閉講式、地域で子育て
講師 ファミリーサポートセンター春日、子育てネットワーク春日、ママ・さばーとの各代表者

※ 都合により、講義内容などが変更になる場合があります。

時間 午前10時~正午
申込方法 4月30日 (必着)までに、封書に80円切手1枚を同封し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、あれば所属サークル名(託児希望者は子どもの名前(ふりがな)と呼び名、生年月日)を書いて送る

申込・問い合わせ先 青少年育成市民会議 (〒816-0831 大谷6-24ふれあい文化センター社会教育課内) **☎(75)4121**

定員 20人 (応募者多数の場合は書類選考)

※ 託児(無料)を行います。ただし、施設実習時はありません。

申込方法 4月15日 (必着)までに市こども未来課または福祉事務所地域福祉課(福岡市博多区博多駅東1-17-1)に備え付けの申込用紙に記入して申し込む

申込・問い合わせ先 県母子寡婦福祉連合会 (〒816-0804 原町3-1-7クローバ1プラザ受け箱11号) **☎(584)30922**

母子寡婦家庭対象 ホームヘルパー2級養成講習会

母子家庭の母および寡婦を対象とした自立促進のためのホームヘルパー養成講習会です。

日程

▽講義 5月8日、28日、毎週火・金曜日・30日、6月3日・4日・10日・11日

(計17日間) 午前9時~午後5時

▽施設実習 7月下旬に5日間 ※ 全日程を受講できる人に限ります。

会場 3-1-7

▽講義 クローバプラザ(原町)

▽施設実習 久留米市近郊

受講料 8,000円程度(テキストスト代として)

定員 20人 (応募者多数の場合は書類選考)

※ 託児(無料)を行います。ただし、施設実習時はありません。

申込方法 4月15日 (必着)までに市こども未来課または福祉事務所地域福祉課(福岡市博多区博多駅東1-17-1)に備え付けの申込用紙に記入して申し込む

申込・問い合わせ先 県母子寡婦福祉連合会 (〒816-0804 原町3-1-7クローバ1プラザ受け箱11号) **☎(584)30922**



健康・保健

健康教室

福岡徳洲会病院の医師などによる、わかりやすいためになる健康教室です。予約は不要で、だれでも参加できます。

日時・テーマ・講師

▽4月12日 ・肝臓ガンの新しい治療「ラジオ波を用いて」
中里貴浩さん(消化器内科部長)

▽4月19日 ・役立つ薬のQ&A
木原智明さん(薬剤師主任)

▽4月26日 ・生活習慣病
坂田知子さん(健康管理センター 医師)

時間 午後2時30分~3時30分

場所 福岡徳洲会病院センター6階講堂(須玖北4-5)

問い合わせ先 福岡徳洲会病院健康管理センター **☎(573)66222**

健康ウォーク 気軽な健康づくり

春日の街並みを元気に歩きませんか。

予約は不要。歩きやすい服装、運動靴、帽子持参でご参加ください。

日程・コース

▽4月2日

春日公園を巡るコース

▽5月14日

岡本遺跡を巡るコース

▽6月11日

白水大池公園を巡るコース

※ いずれのコースも、自分の体力に合わせて6・5km(所要時間1・5時間)か4km(所要時間1時間)を選ぶことができます。

集合時間 午前9時15分

集合場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

※ 小雨決行。大雨の場合は屋内でストレッチ体操、ウォーキング指導を行います。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134



4月は「歩こうマップ」 提出月間です

今月は「歩こうマップ」の提出月です。

このマップは、30分歩くことにマップの中のマスを一つ塗りつぶし、すべてのマスを塗りつぶすとゴールするというものです。

ゴールに達したマップを4月から10月に提出すると、認定証と枚数に応じた記念品がもらえます。

「歩こうマップ」はいきいきプラザや各地区公民館などに置いてあります。上手に活用して楽しくウォーキングを続けてみませんか。

なお、最多提出者は「ウォークフェスタ」が2002年において表彰を行います。

提出・問い合わせ先 健康課(昇町1-1-20)いきいきプラザ(昇町1-1-20)

☎(501)1134



子育て教室

1歳未満の子どもとその親の交流の場です。

今月のテーマは「児童センター

の紹介」です。

日時 4月17日

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

120)

持ってくるもの 母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

障害者の集い いきいきクラブ仲間募集

40歳以上の脳血管疾患後遺症などの障害を持つ人のための集いです。運動やレクリエーションで、同じ障害を持つ人との交流を楽しみませんか。

日時 毎月第3水曜日

午後1時45分～4時

場所 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

120)

会費 500円(年間)

参加条件 日常生活で介助なしに自立していること(車イス利用者)は長時間イスに座れること)

利用者は長時間イスに座れること)

申込方法 事前に電話で申し込む

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

にっこにこ腰痛アクアビクス 会員募集

成人を対象にした、腰痛を予防するための水中運動教室です。

初心者も大歓迎です。

日時 毎週金曜日

午後1時15分～2時45分

場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

会費

▽月会費 2,000円

▽入会金 1,000円

※ 別に施設使用料が必要です。

問い合わせ先 松田

☎(571)6961



スポーツ

チューブ・ダンベル 初心者トレーニング教室

市内に居住または勤務している20歳以上の人を対象にした、トレーニング教室です。

健康づくりを始めた人、筋肉を鍛えたい人、膝痛・肩こりの人などは、ぜひご参加ください。

日時 5月1日～29日(毎週水曜日 全5回)

日 全5回)

午前10時～正午

場所 市民スポーツセンター体育館

トレーニグ室(大谷6-28)

定員 20人(応募者多数の場合は抽選)

受講料 1,000円

※ チューブ、ダンベル代として、別に2,000円程度必要です。

申込方法 4月24日 までに、電話またはファックスで住所、氏名、電話番号、年齢を伝える

☎(571)3234

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(585)1634

申込・問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234

☎(585)1634

温水プール教室 参加者募集

マイペースで楽しみながら健康づくり、体力づくりしてみませんか。

対象 18歳以上の人

日程 5月24日～7月12日(毎週金曜日 全8回)

時間 午前10時～正午

定員 30人

参加費 2,000円

場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

申込方法 4月21日 午後5時までに、電話かファックスで希望する教室名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を伝える

☎(571)3234

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634

☎(915)3500

☎(585)1634



上田 楓真ちゃん(大和町)
平成13年4月30日生



藤谷 佳那ちゃん(春日原東町)
平成13年4月3日生



板村 萌ちゃん(上白水)
平成13年4月12日生



鳴神 章悟ちゃん(大谷)
平成13年4月15日生



6月生まれのお子さん募集中

写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、広報担当まで郵送してください。
対象は3歳までで、5月1日までの到着分の中から抽選で決定します。

家庭の日 温水プール無料開放

家庭の日に、家族と中学生以下の人を対象に、温水プールを無料開放します。

期日 毎月第3日曜日
時間 午前9時～午後9時30分

※ 一人2時間以内です。
場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

※ 3歳未満は利用できない、小学2年生以下は保護者同伴の入水が必要、全員水泳帽子を着用するなどのきまりがあります。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 スポーツ課

☎(916)35000

4月から利用できます 野外活動場

豊かな自然の中で、日ごろ経験できない野外活動を体験してみませんか。

見学、散策は無料です。

▷ 8人用常設テント



※ 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)は、施設の利用はできません。
見学、散策は自由です。
申込・問い合わせ先 春日市野外活動場管理事務所
☎(595)3621

市民バドミントン大会

市内に居住または通勤、通学している高校生以上の人を対象にしたバドミントン大会です。

日時 4月21日
午前9時15分～
午前9時(受付 午前9時)

場所 市民スポーツセンター2階 競技場(大谷6-28)

種目

- ▽ 一般男子シングルス
- ▽ 一般男子ダブルス
- ▽ 一般女子シングルス
- ▽ 一般女子ダブルス

※ それぞれ、A・B・Cクラスがあります。

参加料 一人1種目1,000円(高校生は800円)

申込方法 4月6日(当日消印有効)までに、ハガキに、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、出場種目とクラスを書いて送る

申込・問い合わせ先 山崎幸子

春日市障害者水泳教室

市内に居住または勤務している18歳以上の身体障害者、知的障害者のための水泳教室です。

日程 5月9日～平成15年3月27日(毎月第2・4木曜日 計21回)

時間 午後6時30分～8時30分

場所 市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

費用 600円(年間)

申込方法 4月12日(必着)までに社会福祉センター、福祉ばれつと館、高齢障害課窓口へ備え付けの申込書、健康エッセイに必要事項を記入して申し込む(ファックス可)

申込先 障害者水泳教室担当(〒816-0851昇町3-10 1 社会福祉センター内)

問い合わせ先 森一雄



募集

AFS短期プログラム 留学生募集

夏休みに約1か月間、海外の一般家庭に滞在しながら語学研修や高校通学などを体験します。

留学先 オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、タイ

出願締切 4月26日(必着)

第一次選考 5月12日

資料請求・問い合わせ先 エイ・エフ・エス日本協会福岡事務所

☎(821)2005
☎(821)2012

Eメール info@tukuoka.afs.or.jp

http://www.afs.or.jp/

コーラス春日 仲間募集

初めての人も大歓迎です。気軽
にお問い合わせください。

日時 毎週火曜日

午前10時～正午

場所 春日市ふれあい文化センタ

ー多目的室A

月会費 3,000円

申込・問い合わせ先 末次すえつぐ

☎(582)9786

あすばるフェスタ2002 実行委員募集

福岡県女性センター「あすばる」
が11月23日・24日に行う「あ
すばるフェスタ2002」の実行
委員を募集します。

募集人員

▽一般委員 7人

▽団体推薦委員 5人

※ 応募多数の場合は抽選します。

活動内容 主催事業や広報、会場

計画など、各作業部会での

事業の企画・運営・実施

応募方法 4月16日 までに、あ

すばるに備え付けの申込用

紙に必要事項を記入し、直

接または郵送、ファックス

で申し込む

※ 団体推薦の場合は、推薦状が

必要です。

申込・問い合わせ先 あすばる事
業課 (〒816-0804原町

3-1-7クロウバープラ
ザ内)

☎(584)1261

☎(584)1262

コミュニティバス 運行事業者募集

市が平成15年3月から運行を予
定している市内循環コミュニティ
バスの事業者を募集します。

応募対象者

▽一般乗合旅客自動車運送事業

(道路運送法第3条第1号イ)ま

たは一般貸切旅客自動車運送事

業(同法第3条第1号ロ)を行っ

ている事業者

▽この事業に関して、道路運送法

第4条の規定に基づく一般乗合

旅客自動車運送事業の許可を受

ける見込みがある事業者

選定方法 応募者の中から一次審

査で実績などを参考に数社

を選び、二次審査で安全性、

継続性、経済性を総合的に

評価して決定する(プロポ

ーザル方式)

書類を持参する

※ 詳しくは、都市計画課にある

「春日市コミュニティバス運行

事業者の特定に関するプロポー

ザル実施要領」を参照してくだ

さい。

応募・問い合わせ先 都市計画課

春日市は男女共同参画を推進しています

男女共同参画審議会 委員募集

男女共同参画社会の実現に向け
て、春日市の現状や課題を審議し
提言をしていただく男女共同参画
審議会の委員を募集します。

対象 20歳以上の市民

募集人員 5人(書類審査で決定)

任期 7月1日～平成16年6月30

日(2年間)

会議予定 年6回程度

※ 会議は、平日に2時間程度行

います。

応募方法 4月30日 (必着)ま

でに、申込用紙(人権女性

政策課窓口で配布またはE

メールで送信)に必要事項

を記入し、「私の考える男

女共同参画社会」をテーマ

に書いた小論文(1200

イオレンス)、女性と地域活動

に書いた小論文(1200

イオレンス)、女性と地域活動

に書いた小論文(1200

イオレンス)、女性と地域活動

に書いた小論文(1200

イオレンス)、女性と地域活動

に書いた小論文(1200

男女共同参画社会へ向けて 白水池地区でワークショップ

男女共同参画社会について考え
てもらおうと、紙芝居を使ったワ
ークショップが3月6日、白水池
公民館で行われました。

これは「モモタロー・ノー・リ
ターン」という市職員手作りの紙
芝居。主人公が桃太郎ではなく桃
子で、おじいさんが川へ洗濯へ、
おばあさんが山へ芝刈りに行くな
ど、おとぎ話を題材にして、男女
の性別役割について問題提起した
内容となっています。

この日は地区内外の20歳代～
90歳代までの約35人が参加。子
育てに男女平等を取り入れる難し
さや、年代による考え方の違いを
話し合いながら、真の男女共同参
画とは何かについて議論を重ねま
した。

最後に行われた意見発表では、
発表者からの「男女平等とは心の
開放です」との発言に、全員が賛
成の声を上げていました。



△紙芝居のあと意見を交わす参加者

男女共同参画都市宣言 フォーラム企画委員募集

12月に開催する「男女共同参画
都市宣言フォーラム」を手伝って
いただく企画委員(ボランティア)
を募集します。

今回のフォーラムでは「日常生活

活に見られる女性問題」をテーマ

として女性と介護、女性と子育て、

女性とDV(ドメスティック・バ

イオレンス)、女性と地域活動

をテーマとして

女性と介護、女性と子育て、

女性とDV(ドメスティック・バ

イオレンス)、女性と地域活動

をテーマとして

女性と介護、女性と子育て、

女性とDV(ドメスティック・バ

イオレンス)、女性と地域活動

をテーマとして

女性と介護、女性と子育て、

女性とDV(ドメスティック・バ

イオレンス)、女性と地域活動

をテーマとして

女性と労働などの諸問題について
議論していきます。

特別な知識や経験は必要ありま

せん。市内外を問わずどなたでも

応募できます。

あなたのアイデアを生かして

みませんか。

活動期間 5月～12月

募集人数 10人程度

活動内容 フォーラムの企画、運

営、会議の出席(月1回、

平日夜間)

応募方法 4月22日 (必着)まで

に、電話かファックス、E

メールで住所、氏名、電話

番号を伝える

応募・問い合わせ先 人権女性政

策課男女平等推進担当

☎(584)1153

Eメール jinken@city.kasu

ga.fukuoka.jp



先方への電話は4月1日以降にお願いします。

【ゆずります】

●ヘアアイロン▷新品同様▷ウェーブ大小、ストレート▷500円●七五三用スーツ▷男児用▷110cm▷半ズボン、ネクタイ▷灰色▷500円●NHK「英語であそぼ」のテキストとカセットテープ2本▷300円●手編みセーター▷男性用▷Lサイズ▷灰色▷未使用▷500円▷古澤☎(596)4662

【ゆずってください】

●自転車の補助イス▷前用と後ろ用▷無料で▷小山田☎090(4998)4035 ●2段ベッド▷無料か安価で▷岩崎☎(571)5587 ●ラミネーター▷A4サイズ▷あればフィルムも▷安価で▷古澤☎(596)4662

《このコーナーの掲載希望は》ハガキに、住所、氏名(匿名は不可)、電話番号、品物名(色、サイズ、特徴など詳しく)、有料・無料の別(有料の場合は1万円を上限とする希望価格)などを書いて市役所広報担当に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクルを進めるための伝言板です。営利目的での利用はご遠慮ください。なお、品物の引き取り方法やクレームについては、直接当事者間で話し合ってください。

ヤングネットワーク 福岡県団員募集

国際交流を通じて、地域の青年リーダーを養成する「ヤングネットワークウイング九州2002」の参加者を募集します。

日程 8月17日～25日

※ 事前と事後に研修があります。

対象・定員

▽班長(30～39歳)・2人

▽一般団員(20～29歳)・28人

参加費 7万3,000円(班長は無料)

※ このほか、旅券取得経費、事前・事後研修参加経費などが必要です。

訪問国

▽韓国(ソウル)

▽中国(北京、西安)

内容 ▽テーマ別研修▽ホームステイ▽訪問国青年との交流

▽ボランティア体験活動など

申込方法 4月1日～5月10日

(必着)に、指定の申込用紙で直接、または郵送で申

し込む

※ 申込用紙は、県青少年課と市社会教育課にあります。

申込・問い合わせ先 県生活労働部青少年課育成係(〒812-1857福岡県庁)

☎(93)3387

第3回子ども文化祭 子どもプロデューサー募集

7月14日に行う子ども文化祭の子どもプロデューサーを募集します。

あなたのアイデアで、子ども文化祭を作り上げてみませんか。

部門 ▽舞台発表▽ワークショップ▽遊び▽フリースペース

対象 文化祭までに、7回程度の実行委員会に参加できる小学4年生～中学3年生

申込方法 4月7日 午前10時～午後6時に電話かファックスで、名前、住所、電話番号、学年を連絡する

申込・問い合わせ先 春日子ども劇場

☎(57)0544

☎(72)9341

文化振興マスタープラン審議会 委員を募集します

今後の春日市の文化を推進していくための指針となる「春日市文化振興マスタープラン(基本計画)」を作成するための審議会委員を募集します。

対象 4月1日現在、20歳以上の市民

※ 市の附属機関などの委員は除きます。

募集人員 2人

任期 6月～平成15年3月まで

会議 2時間程度(合計10回程度)

謝金 1回当たり9,500円(報酬、交通費)

応募方法 4月22日(必着)までに、申込書に必要事項を記入し、「未来へつなぐわたしの夢」というテーマで書いた小論文(1,200字程度)を添えて持参または郵送する

※ 申込書は、社会教育課、市役



その他

ご利用ください 日本育英会奨学金制度

高校、高専、専修学校、短大、大学、大学院の学生、生徒を対象に奨学金をお貸しします。

種類・金額

▽第一種奨学金(無利子) 月額1万8,000円～11万9,000円

▽きぼう21プラン奨学金(有利子) 月額3万円～13万円

※ 学校の種類で金額が異なります。なお、奨学金の返済は卒業後に分割返済となります。

申込方法 各学校の奨学金担当者 に申し込む

▽市税務課

☎(513)5575

☎(923)1400

☎(513)5575

不審な電話にご注意を

このところ税務署員や県税事務所職員、市の税務課職員と偽って、家族の状況や勤務先などを電話で尋ねるといふ事例が多発しています。

税務署や県税事務所、市ではこのような個人情報について電話で問い合わせをするようなことはありません。このような電話があったときには、すぐに答えず、相手の所属、氏名、電話番号などを確認して一度電話を切り、担当課に確認してください。

問い合わせ先

▽筑紫税務署

☎(923)1400

▽筑紫東税務所

☎(513)5575

▽市税務課

☎(513)5575

☎(923)1400

☎(513)5575

☎(513)5575

☎(513)5575

☎(513)5575

☎(513)5575

銀行融資あつせんが受けられます 排水設備の下水道接続工事

これまで市は、自宅のトイレや台所、風呂などからの排水を下水道に接続する工事を行う人に対し、銀行融資をあつせんしてきました。

しかし、このあつせん期間が、下水道が利用できるようになった日から3年以内という条件付きだったため、時機をのがして融資を受けられず、未接続のままになっている家庭が少なくありません。そこで、市は4月1日から、この制度を改め、3年の期限をなくしました。

これから下水道接続工事を予定している人で銀行融資のあつせんを希望する人は、「ご利用ください。ただし、あつせん後は銀行の審査を経て、融資を受けることになります。」

詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ先 下水道課

希望する人は申請を
優良運転者、交通安全功労者表彰

希望する人は申請を 優良運転者、交通安全功労者表彰

県交通安全協会は、優良運転者と交通安全功労者を表彰します。希望者は、申請してください。

対象 交通安全協会会員で、現在、車を運転している人
申請期間 4月1日～5月20日

表彰の種類・資格

▽地区協会長表彰 5年以上無事故・無違反

▽地区連名表彰 10年以上無事故・無違反

▽県連名表彰 10年以上無事故・無違反

▽緑十字銅章 10年以上無事故・無違反

▽管区連名表彰 20年以上無事故・無違反

※ 同じ種類の表彰を重複して受けることはできません。申請方法など詳しくは、お問い合わせください。

問い合わせ先 筑紫交通安全協会
☎(924)0066

福岡で被害急増中 携帯電話での融資は要注意

看板に書かれた090で始まる携帯電話にかけると、簡単に小口資金を貸し付ける新金の金融が増えています。審査もなく手軽に借金できるとあって利用者も多く、トラブルも増えているようです。手口は、取引に事務所を使わず喫茶店や車を使い契約書も交わしません。また、携帯電話(他人のものが多い)を使って連絡してくるため、相手が特定できにくくなっています。

貸付金額は数万から多くても数十万と小口ですが、10日で1割(いわゆるトイチ)以上の高金利をふっかける悪徳業者も少なくありません。そのため、借金が雪だるま式に膨れ上がって返済不能に陥ると、勤務先や親せき、親兄弟にまで、脅迫まがいの催促電話がかかってきます。被害届を出し、利息が利息制限法や出資法を超える違法なものであっても、相手の名前や所在が分からないのでは、警察や弁護士でも解決するのは困難なようです。くれぐれも、利用する時は気をつけてください。(地域づくり課)

春日風土記

郷土のことわざ 17

まじない・うらない ・縁起 その12

私たちの生活様式は常に変化し、日進月歩でとどまることを知らないようです。とくに第二次世界大戦の前と後とは、「物の面」でも「心の面」でも大きく変わったものが少なくありません。

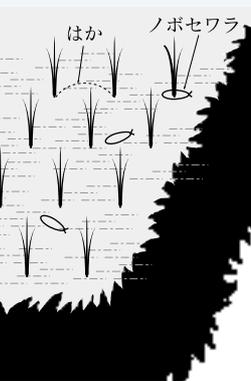
春日市域での自然環境・生活環境の移り変わりも目まぐるしいも

のがあります。「春日市史」の中に春日地域の産業別就業戸数の変遷についての記述があります。それによると昭和10年には全戸数471戸で、そのうち農家が377戸を占めています。「農業は全体の80%を占め、まさに「農村春日」といってよかつた」と記されています。ちなみに商家は11戸でした。いまでは、かつての農村春日の姿や、田畑で働く村の人々の様子を想像することは容易なことではありません。

「ノボセワラ(田植えのときに稲の苗を結ぶためのワラしべ)の輪に植え込んだ稲の葉で目を突くと治りにくい」というのは

苗を一把植え終わってノボセワラを解かないままに田んぼに捨てておいたもので、ちょうど輪ゴムの状態になっているワラしべのことです。この輪の中に植え込んでいた苗が成長してできた稲の葉先で目を突くとなかなか治らないというのがこのことわざです。

「ノボセワラ」というのは苗の結び方が悪かったり、ワラの質そのものが悪かったりすると、苗を植えるときにノボセワラ(理性を失う)ところからその名がついたといわれています。それでノボセワラは、しなやかで引きの強いもち米のワラを使います。



春日市郷土史研究会 平田善積

あそぼ〜児童センター

あそぼ〜児童センター
平成14年度会員募集

児童センターで行うクラブ活動などの会員を募集します。
○冒険クラブ

対象 小学1年生以上（須玖は3年生以上）
定員 各センター30人（申込先着順）

年会費 2,000円

説明会

▽須玖 4月27日
午後2時〜

▽光町 4月13日
午前10時30分〜

▽毛勝 4月13日
午後1時30分〜

申込方法 4月2日〜28日
日に、各センターに備え付けの申込用紙で申し込む

○みんなであそぼ（毎週のあそび）

対象 4月1日現在で2〜4歳児とその保護者

定員 各センター150人
（申込多数の場合は抽選）

年会費 3,000円

申込方法 4月2日〜17日
日に、各センターに備え付けの申込用紙で申し込む

※ 複数の児童センターへの重複申し込みはできません。

問い合わせ先 各児童センター

		須玖児童センター ☎(573) 2431 須玖南1-9-1	ひかりまち 光町児童センター ☎(501) 7014 光町2-180-4	けっかっ 毛勝児童センター ☎(581) 5614 大土居1-3-8	
4月のスケジュール	3日(水)		まるまる ○○に挑戦!! 午後2時〜	おはなしキャラバン隊がやって来た! 午後3時〜4時	
	4日(木)	おにぎり作ってお花見しましょ 午前10時30分集合、小学生以上、10人 水筒・帽子・シート・米一合持参、要申し込み	光公園でお花見しよう! 午前11時30分集合、弁当持参	花見に行こう 午前11時集合、小学生以上、12人	
	5日(金)	キムタカのサッカー教室 午後2時〜、小学生以上、10人 靴・ボール持参、要申し込み		楽しいスライムづくり 50円	
	6日(土)	おはなしキャラバン隊がやってきた! 午前10時30分〜11時30分	挑戦ギネス(コイン立て) 午後2時〜	●楽しいスライムづくり 50円 ●今日のおはなしな〜に? 午後2時〜	
	7日(日)		おはなしキャラバン隊がやって来た! 午前10時30分〜11時30分	●楽しいスライムづくり 50円 ●めざせオリンピック 午後2時〜	
	9日(火)	すくすく育児相談 午前10時〜正午			
	11日(木)	やくそくたんぼほ広場 午前10時30分〜11時30分 下白水第二公園(雨天時:児童センター)			
	12日(金)	やくそくたんぼほ広場 午前10時30分〜11時30分 日の出町公民館			
	13日(土)	インラインスケート教室 午後1時30分〜 小学生以上、10人、要申し込み	●たのしいおはなし 午後1時〜 ●一輪車教室 ①午前10時〜11時(乗れない人) ②午前11時〜正午(乗れる人) 小学生以上、各15人、要申し込み	毛勝のひまわりゲーム 午後2時〜、 小学生以上	
	14日(日)	●いちご大福作り 午前10時30分〜 15人、300円、要申し込み		折り紙でチューリップをつくろう ①午前10時30分〜、②午後2時〜 小学生以上、各10人、30円	
	17日(水)	おまたせ!トランポリン 午後3時〜	おもちゃ図書館 午前10時〜正午		
	20日(土)	も〜も〜らんどへ行こう!(3館合同) 雨天中止 出発: 光町 午前9時15分、須玖 午前9時30分、毛勝 午前9時45分 帰着予定: 午後4時30分 小学3年生以上、各センター12人、50円、弁当・水筒持参、要申し込み ※市のバスで行きます。			
		和紙手工芸教室(こちょうらん作り) 午後1時30分〜、小学生以上、10人、 200円、要申し込み(13日まで)			
	21日(日)		●補助輪外して自転車に乗ろう! 午前10時〜正午、補助輪を外したい人 (保護者同伴)、10人、自転車持参 要申し込み ※雨天中止 ●劇クラブ「キャロット」 午後2時〜4時	道場やぶり(レベルアップ編) 午後2時〜	
25日(木)	おまたせ!トランポリン 午後3時〜				
27日(土)	●姚先生の囲碁教室 午後2時〜4時	??先生の作り物伝授(でんじゅ) 〜ペットボトルがビーズに変身〜 午後2時〜、小学生以上	グラウンドゴルフ 午後2時〜、 小学生以上		
幼児向け 遊びの広場 (自由参加)	たんぼほ広場 午前11時〜 9日、17日、23日	ピヨピヨ広場 午前11時〜 17日、23日	アップル広場 午前11時〜 9日、17日		
伝言板	※ (網がけ) している行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。 ※ 表中の金額は参加費(材料代や入場料、交通費)です。 ※ 要申し込みは4月2日(火)午前10時から受け付けます。電話でも受け付けます。(小学生以上は本人が申し込む)				
休館日	1日、8日、15日、16日(安全点検日)、22日、29日(みどりの日)、30日(振替日館)				

なるほど KASUGA

問1

春日市が市になったのは？

- ①明治22年
- ②昭和28年
- ③昭和47年

問2

4月から手続きが変更になるのは？

- ①国民健康保険
- ②国民年金
- ③介護保険

問3

家庭の日は毎月いつ？

- ①第2土曜日
- ②第3日曜日
- ③第4土曜日

問4

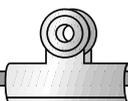
児童センターで募集するのは？

- ①冒険クラブ
- ②探検クラブ
- ③探偵クラブ

問5

野外活動場はいつから利用できる？

- ①3月31日
- ②4月1日
- ③4月2日



応募方法 ハガキに、①市報の月日号②クイズの答え③住所④氏名⑤電話番号⑥市報に関する感想や要望などを書いて、送ってください。

あて先 〒816-8501

春日市役所広報担当

締め切り日 4月22日 (必着)

※ 全問正解者の中から抽選で、10人に図書券(500円分)を差し上げます。

なお、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

ヒント ほかのページを見てください。

前回の答え

- 問1 ②ゴミ出し日
- 問2 ②文化振興
- 問3 ③津軽弁
- 問4 ①遊びの広場
- 問5 ②有害ゴミ (応募総数 73通)

春は何かを始めるにはびつたり
の季節。私も新しいことに挑戦し
てみようと思いついたのが「ビー
ズアクセサリー作り」です。小さ
なガラス玉に糸を通して、アクセ
サリーを作ります。いざ始めてみ
ると、時間はあつという間に過ぎ
ていきます▼魅力は何と言っても
無心になれることでしょうか。徹
夜して作り上げると翌朝一番に手
芸店へ直行し、材料を買い足しま
す。そしてまた、ビーズとにらめ
っこをしながら作り続けます。夕
方にはもう材料が足りなくなつ
て、再び手芸店へ▼熱しやすしい性
格とはいえ、ここまで楽しいもの
とは思ってもみませんでした。震
える指先でペンチを握り針金を曲
げていく作業や細かなビーズに糸
を通すときなど、自分の不器用さ
がかわいく思えて仕方ありません
▼出来上がった作品はまさに我が
子同然。皆に見せびらかして、自
慢の種です▼今までは大勢でわい
わいと遊ぶことがかりに心を奪わ
れていた私ですが、一人の時間を
充実させることも、とても大事だ
と気付きました。仕事でうまくい
かないことも、飲み屋での失敗談
も、友だちとのケンカもすべて忘
れて、自分と向き合う時間。そん
な時間を増やしてみませんか。(志)

曇りのち晴れ

片野

明子さん

(松ヶ丘)



国際交流に

情熱を注いで17年

海外生活で身にしみた人の親切が、帰国後、自分を国際交流と留学生支援の活動へと駆りたて、今日まで変わらぬ情熱を傾け続けているのが片野明子さんです。

そのたゆみない活動が評価され、このほど、九州エリアで国際交流に最も貢献した個人・団体に与えられる「にしぎん国際財団アジア貢献賞」に輝きました。

現在、市内の国際交流は片野さんを置いては考えられず、いわば春日市の草分けであり、福岡県全体のけん引役ともなっています。

帰国後、まず取り組んだのが、留学生向け「3か国語生活情報誌」の編集でした。日常生活の疑問にすべて答える情報誌を目指し、自ら資金集

めにも奔走しながら多くの仲間との協力で完成。この前例のない市民の手作り情報誌に、関係者の賞賛の声が上がりました。

また、「ホストファミリーの会」を発足させてホームステイの受け入れにも力を注ぎ、自宅に招いた外国のお客様だけでも150家族、支援した留学生は1000人を超えるといえます。

その豊富な経験は、やがてホストファミリーのための料理本や会話集などの出版へと発展。さらには、戦争孤児のための育英奨学金制度を仲間とともに設立し、毎月25人のアジアの子どもたちに送金するなど、片野さんの活動範囲はますます広がっていきまし

近年は、これらに加え、留学生の悩み相談やその対応など、一歩踏み込んだ留学生支援にも精力的に取り組む毎日です。

「国際交流とは、それぞれの異なる文化・習慣の下に育った人間と人間との心の交流だと思えます。お互いに、その違いを認め合うことから始まります」。この言葉に、一見華やかに見えて難しい国際交流に対する片野さんの基本姿勢が伺えます。

昨年、博物館や美術館で子どもたちに自分の学んだことを伝えたくて学芸員の資格を取得した片野さん。「互いに認め合うには、色々な文化に触れておいて欲しいから」と、今回の受賞を励みに、新たな情熱を燃やし始めています。

散歩道



新しい趣味

春は何かを始めるにはびつたり
の季節。私も新しいことに挑戦し
てみようと思いついたのが「ビー
ズアクセサリー作り」です。小さ
なガラス玉に糸を通して、アクセ
サリーを作ります。いざ始めてみ
ると、時間はあつという間に過ぎ
ていきます▼魅力は何と言っても
無心になれることでしょうか。徹
夜して作り上げると翌朝一番に手
芸店へ直行し、材料を買い足しま
す。そしてまた、ビーズとにらめ
っこをしながら作り続けます。夕
方にはもう材料が足りなくなつ
て、再び手芸店へ▼熱しやすしい性
格とはいえ、ここまで楽しいもの
とは思ってもみませんでした。震
える指先でペンチを握り針金を曲
げていく作業や細かなビーズに糸
を通すときなど、自分の不器用さ
がかわいく思えて仕方ありません
▼出来上がった作品はまさに我が
子同然。皆に見せびらかして、自
慢の種です▼今までは大勢でわい
わいと遊ぶことがかりに心を奪わ
れていた私ですが、一人の時間を
充実させることも、とても大事だ
と気付きました。仕事でうまくい
かないことも、飲み屋での失敗談
も、友だちとのケンカもすべて忘
れて、自分と向き合う時間。そん
な時間を増やしてみませんか。(志)

総合学習の成果を役立てて 大谷小が布おもちゃを寄贈

大谷小学校の4年生45人が、3月11日、子育てステーション「ぼれぼれ」を訪れ、総合学習で製作した布おもちゃを贈りました。

毎年、市内の子育て施設に寄贈しており、今年は、親子が自由に立ち寄り、くつろいだ時間を過ごすことができる同ステーションに贈ることにしたものです。

この日は、一針一針苦心して縫い合わせたという「さいころボール」や「動物の家」、「的当て」など8作品の使い方を一つずつ紹介。

遊びに来ていた数組の親子は、さっそく、この心のもった贈り物を手に取り、楽しそうに遊んでいました。

(広報レポーター
山脇友子)



△「ぼれぼれ」で、遊びに来ていた親子に作品を手渡す大谷小の4年生

思い出を胸に新たな旅立ち 市内小学校で卒業式



△「ゴールを目指して」を大合唱する卒業生たち

- 3月18日、市内11の小学校で一斉に卒業式が行われました。
- 須玖小学校では、厳粛な卒業証書授与式と卒業生を送る「巣立ちの会」の2部構成で行われました。
- 「巣立ちの会」では、保護者やお世話になった地域の人びとから、お祝いの唄や和太鼓などの心のこもった贈り物に、卒業生たちは目をうるませています。
- そして先生たちが「卒業写真」を歌い出すと、卒業生たちは思い出がよみがえってきてか、涙が止まらない様子。
- 式典終了後は、在校生に花のアーチで送られ、先生や友達と写真を撮ったり、校舎を見つめたりといつまでも別れを惜んでいました。

(広報レポーター 福山正美)



勇気と思いやりの心をたたえて 筑紫地区善行者表彰

人の模範となる行いをした青少年を表彰する善行者表彰式が、2月25日、春日原小学校で行われ、筑紫地区内の8校、18人が表彰されました。学校、警察署、少年相談センターでつくる「少年愛護連盟」が、青少年健全育成の一環として行っているもので、春日市内からは7人が表彰されました。

馬場 衛さん(春日北小)は下校途中に拾ったお金を校長先生を通じて警察に届けたこと、今井 彩さん(天神山小)ら6人は昨年8月から半年以上にわたって毛勝児童センターで熱心にボランティア活動に取り組んだことが評価されたものです。

表彰式では、少年相談センターの所長を兼ねる井上市長が、「今の気持ちをいつまでも持ち続けてください」と、その善行をたたえました。



△(敬称略、左から)今井 彩、西香緒里、松 小百合、馬場 衛、市川麻友香、横武希美香、伊東 彩

2月の人の動き

市の人口	107,185人
(前月比+44人)	
女	54,405人
男	52,780人
世帯数	41,116世帯
転入	534人
出生	102人
転出	496人
死亡	36人
(2月28日現在)	

市報かすが

発行/春日市役所

編集/春日市役所情報政策課広報担当

印刷/(資)四ヶ所印刷

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

☎092(584)1111

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



モデルさんには、写真をさしあげます。

△春日野小学校総合学習「博多独楽作り」



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。